

〔Daily 日本史〕 ～古代の政治と文化～

【問】 2003 年 大学入試センター 本試験 日本史B

古代の政治と文化に関する A・B の文章を読み、以下の問い(問 1～6)に答えよ。

A 6 世紀後半以降、蘇我氏は天皇家と積極的に姻戚関係を結んで長く外戚としての地位を占め、朝廷にあっては大臣の地位を独占した。その権勢は天皇家をしのぐほどとなり、対立者を武力で滅ぼすこともしばしばであった。592 年、馬子が甥の崇峻天皇を暗殺し、姪の を即位させた事件はその一例である。このような強硬手段の多用は、やがて 645 年の蝦夷・ 父子の滅亡を招く一因となった。

一方で蘇我氏は、早くから渡来人と密接に結びつき、国外の先進的な知識を吸収して旧来の政治機構の改革を志向したことで知られる。蘇我氏のこのような開明的な性格は、6 世紀末から 7 世紀前半にかけて、馬子が聖徳太子と協力して国政改革に意欲的に取り組んだことによく表れている。事実、(a) この時期には、後世の政治に大きな影響をおよぼす政策が次々に打ち出されていった。また、外来の仏教を早くから積極的に受け容れた蘇我氏は、日本最初の仏教文化、すなわち (b) 飛鳥文化 の開花に大きく貢献した。

問 1 空欄 に入る人物の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | | | | |
|---|---|------|---|----|
| ① | ア | 推古天皇 | イ | 稲目 |
| ② | ア | 推古天皇 | イ | 入鹿 |
| ③ | ア | 皇極天皇 | イ | 稲目 |
| ④ | ア | 皇極天皇 | イ | 入鹿 |

問 2 下線部(a)に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 5 世紀以来とだえていた中国との交渉が、遣唐使の派遣により再開された。
- ② 豪族を官僚として編成するために、官位相当の制が定められた。
- ③ 官僚としての心構えなどを説いた憲法十七条が制定された。
- ④ 天皇の地位や由来、国家の歴史を明らかにするものとして『日本書紀』が編纂された。

問 3 下線部(b)に関連して述べた文として誤っているものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 氏寺が豪族の権威の象徴となった。
- ② 仏像の様式には中国南北朝時代の影響が認められる。
- ③ 聖徳太子は経典の注釈書である三経義疏を著したと伝えられている。
- ④ 若草伽藍跡の発掘により、現存の法隆寺の伽藍は創建時のものであると判明した。

B 810 年、武力をもって との対立を解消した嵯峨天皇は、強い権力を握って国政を指導し、桓武天皇以来の方針を継承して、^(c)律令国家再建のための諸政策を積極的に実施していった。以後、嵯峨天皇が 842 年に上皇として没するまでの 30 年ほどの間は、古代においては珍しく大きな政争がない時代であった。これは嵯峨天皇が在位中はもちろん、譲位後も引き続いて政治の実権を掌握し、皇族・貴族らの力をよく抑えたことによる。その嵯峨天皇の政治を支え、天皇家と緊密な姻戚関係を結んだのが、藤原冬嗣である。^(d)藤原北家発展の礎はこの時代に築かれた。

またこの時代は、勅 漢詩文集が編纂されたり、宮城の門号・殿舎名が唐風に改称されたりするなど、唐文化の摂取・模倣の傾向が著しい。唐風化を推進した嵯峨天皇自身、唐風の書の名手であり、 の一人に数えられている。

問 4 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | | | | |
|---|---|------|---|----|
| ① | ウ | 孝謙上皇 | エ | 三筆 |
| ② | ウ | 孝謙上皇 | エ | 三蹟 |
| ③ | ウ | 平城上皇 | エ | 三筆 |
| ④ | ウ | 平城上皇 | エ | 三蹟 |

問 5 下線部(c)に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 畿内に直営の公営田を設置して、租税を確保しようとした。
- ② 8 世紀以来出されていた格と式を、延喜格式として編纂した。
- ③ 錢貨の流通を促すために、蓄銭叙位令を施行した。
- ④ 京内の治安維持を目的として、検非違使を設置した。

問 6 下線部(d)に関連して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下の①～④のうちから一つ選べ。

- Ⅰ 光孝天皇の即位に際して、藤原基経がはじめて関白に任じられた。
- Ⅱ 藤原時平らの策謀によって、右大臣菅原道真が大宰権帥に左遷された。
- Ⅲ 幼少の清和天皇が即位したのち、藤原良房が臣下としてはじめて摂政をつとめた。

- | | | | |
|---|-------|---|-------|
| ① | Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ | ② | Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ |
| ③ | Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ | ④ | Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ |

【解答】

A

問 1 ②

問 2 ③

問 3 ④

B

問4 ③

問5 ④

問 6 ③